

事務事業名	消防職員給与と品事業		所属部局	消防本部	単位番号	13030									
			所属課室	管理課	課長名	塚原雅樹									
			所属担当	管理担当	担当者名	清水賀津雄									
基本政策	基本計画体系	情報と連携の都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目					
政策		安全な環境づくり	01	一般	0	9	0	1	0	1	0	3	0	1	3
施策		防災体制の充実	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金											
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度)		法令根拠	南アルプス市消防本部消防職員給与及び貸与品規程											
事務事業の概要	事業の内容…期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 消防活動に必要な定められた被服等を適正に調達し給与とすることで、職員の活動に支障をきたさないようする。			事業費の主な内訳 (22年度)											
				項目(細節)	金額(千円)		項目(細節)	金額(千円)							
				消耗品費	4,141										
				修繕料	15										
					計		4,156								

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

活動	22年度活動実績	防火衣一式、防火ヘルメット、夏冬用活動服、夏冬救命士服、防寒ジャンパー、救助服、新規採用職員給与と品一式等
	23年度活動予定	防火ヘルメット、夏冬用活動服、救助服、制服スポン、アポロキャップ、短靴及び新規採用職員給与と品等
対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	消防職員	
意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	消防職員の士気の高揚及び市民への安心感を与える。被服に係る事故をなくす。	
上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	秩序ある組織活動と事故防止。	

活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 支給品目	品目
イ: 支給品目の使用年月	年
ウ:	
対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 職員数	人
イ: 新規採用職員数	人
ウ:	
成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 不満等の意見	通
イ: 事故件数	件
ウ:	
上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア: 市民からの印象度	%
イ: 事故件数	件

(2) 事業費・指標の推移

年間	事業費	財源内訳	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	最終	年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(予算・目標)	(次年度計画・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)		
タ	ル	国庫支出金	千円								
		県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		一般財源	千円	4,645	4,156	4,571	5,222	5,000	4,500		
		事業費計(A)	千円	4,645	4,156	4,571	5,222	5,000	4,500	0	
	ス	ト	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	
			延べ業務時間	時間	20	20	20	20	20	20	
			人件費計(B)	千円	89	89	79	79	79	79	0
			(A)+(B)	千円	4,734	4,245	4,650	5,301	5,079	4,579	0
活	動	ア: 品目		10.0	11.0	9.0	10.0				
		イ: 年		3.0	3.0	3.0	3.0				
		ウ:									
対	象	ア: 人		82.0	82.0	82.0	83.0	84.0	84.0		
		イ: 人				1.0	3.0	2.0	1.0		
		ウ:									
成	果	ア: 通		0.0	0.0	0.0					
		イ: 件									
		ウ:									
上	位	ア: %									
		イ: 件									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	合併前より給与と品事業を行っていたが、平成15年4月1日、「南アルプス市消防本部消防職員給与及び貸与品規程」の制定に伴い、規定に基づいて消防職員へ被服等の給与とを行っている。
事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	必要な被服等の仕様の決定、物品の調達、貸与品の給与とを適正に行い経費の削減につなげると共に消防活動に支障をきたさないようにする。
事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	特になし。

(4) 改革改善の取り組み状況

改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている [内容] <input type="checkbox"/> 取り組みしていない [理由]
これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	支給品の種別ごと給与とを実施しているが、物により支給年を延長するなど年度支出額を調整してきた。
H 22年度に実施した改革改善の内容	規程に定める被服等の給与と物品すべてを支給年で支給せず、限られた予算の範囲内で支給物品の選択性を取り入れた支給方法を試行的に実施した。

事務事業名	消防職員給貸と品事業	所属部	消防本部	所属課	管理課
-------	------------	-----	------	-----	-----

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 【理由】 災害現場で活動する職員の安全管理に配慮した給貸と品を支給することにより、事故防止につながる。また、統一された被服を使用することにより消防職員の秩序ある組織活動がとれる。
	公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？民間やNPOに委ねることは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 【理由】 消防職員が災害現場等で活動する為に必要な被服等である。
	維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である 【理由】 消防職員のみ限定している。
有効性 評価	成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 【理由】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない 【理由】 規程に使用期間を定めているが、勤務形態の違いによる使用頻度の差を考慮した支給方法を検討し、限られた予算の範囲内で支給物品の選択性を取り入れた支給方法を22年度から試行的に実施している。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある (類似する事務事業の名称を記入) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる 【理由と具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない 【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり 【理由と影響の内容】 災害現場活動に支障が生ずる。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない 【理由】 災害現場活動に支障が生ずる。
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 規程にて使用期間を定めているが、消防本部内においても勤務形態の違いによる、給貸と品の使用頻度の差が生じていることから、支給方法を見直した方法を試行的に実施することにより、コスト減額につながっている。
	人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 【理由】 現在の事業実施方法が最小限の業務時間で最大の効果を得ている。
公平性 評価	受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある 【理由・具体案】 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 【理由】 平成22年度より、入札方法での発注を行い、コストの削減に結び付けている。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	平成22年度より、発注方法を入札形式に見直し問題の有無を確認していることもあり、今後職員の意見を聴取する中で検討していきたい。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性、の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性、の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性、の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性、の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性、の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果																					
	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	コスト削減優先度評価結果																			
成果優先度評価結果																						
コスト削減優先度評価結果																						